

『サステナブルデザイン講演会』 開催のご案内

IAUD参加企業の方々を対象に、
デザイン活動のみならず、企業のアイデンティティ構築に必要不可欠な価値観となった、
＜サステナブルデザイン＞について理解し、ユニヴァーサルデザイン活動に生かしていく為の
有意義な機会となりますよう、2名の講師をお招きして講演会を開催いたします。

- 日時 2007年9月13日(木) 13:00 - 16:30
- 会場 富士通株式会社 本社6F コミュニティサロン内 プレゼンテーションルーム1・2
- 入場料 無料
- 定員 100名
- 内容 <サステナブルデザインの必要性とデザイナーの役割>

13:00 - 開場

13:25 - 開催のご挨拶 松下電器産業(株) 上席審議役 植松豊行

13:30 - 第1部 東京造形大学デザイン学科 教授 益田文和
最新のサステナブルデザイン事情

14:45 - 休憩

15:00 - 第2部 オークヴィレッジ木造建築研究所 所長 上野英二
オークヴィレッジにおけるサステナブルデザインの実戦

16:15 - 閉会のご挨拶・終了 富士通株式会社 総合デザインセンター長 加藤公敬

- 申し込み：お問合せ先

IAUD 国際ユニヴァーサルデザイン協議会 事務局

Tel 045-901-8420 E-mail : info@iaud.net

- 申し込み 〆切り日 9月10日(月)

■ 講師プロフィール

益田 文和（ますだ ふみかず）

東京造形大学デザイン学科 教授

デザイン商品企画開発、デザインコンサルテーション、デザインの振興事業に関するコンサルテーション、エコデザイン 及び ユニバーサルデザインを中心としたデザインの調査研究が専門。
サステナブルデザインをテーマに、国内外での講演や、国内外各誌での執筆に多数関わる。
国際的なエコデザイナーのネットワークであるo2 Global Networkのo2 Japan 代表
日本デザインコンサルタント協会代表幹事、サステナブルデザイン会議Destination2006-2026 実行委員長歴任

略歴

1949年 東京都出身
1973年 東京造形大学デザイン学科卒業後、建設会社、デザインオフィスを経て、1978年以降フリーの
インダストリアルデザイナーとして家電をはじめとする様々な製品のデザイン開発や地域産業のデザイン振興など
国内外のプロジェクトに関わる。
1991年 株式会社オープンハウス設立 代表取締役
2000年 東京造形大学デザイン学科教授(インダストリアルデザイン/サステナブルプロジェクト)
2006年 LLPエコデザイン研究所開設 所長

上野 英二（うえの えいじ）

一級建築士
オークヴィレッジ木造建築研究所所長

飛騨山中を拠点に活動する工芸集団。お椀から建物まで、日本に伝わる木の文化を現代に再現、
自然との共生をモットーにもものづくりに取り組む。
建築では伝統構法を用いながら、現代の住まい事情、暮らし手のライフスタイルを見据えた、
新しいタイプの木造建築を次々とつくりだしている。

略歴

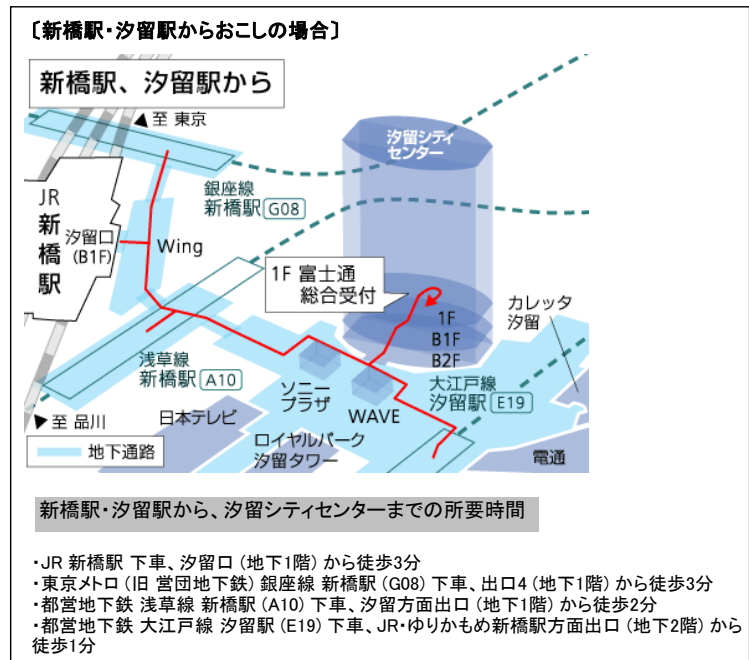
1959年 岐阜県生まれ
1983年 愛知工業大学工学部建築学科卒業。設計事務所勤務。
1985年 オークヴィレッジ入社
現在 オークヴィレッジ 常務取締役
オークヴィレッジ木造建築研究所 所長

■ 会場案内

<富士通株式会社 本社6F コミュニティサロン内 プレゼンテーションルーム1・2>

〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2汐留シティセンター tel:03-6252-2220

*** 低層階用エレベーターを使い、直接6Fにお越しください。**



<http://jp.fujitsu.com/facilities/shiodome/>

視覚に障害のある方、車イスでいらっしゃる方のためのルートが案内されています。サイトをご覧ください。